



UNISOL



2026年2月13日

各 位

会社名 ユニソルホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 古里 龍平
(コード: 7128 東証プライム)
問合せ先 執行役員 管理本部 本部長 榊原 英之
(TEL. 06-6946-1600)

中期経営計画の最終年度数値目標修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年3月30日に公表しました中期経営計画「UNISOL」の最終年度となる2026年12月期の定量目標について、直近の業績動向等を踏まえ、下記のとおり修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正の内容

定量目標

		2026年12月期	2026年12月期
		公表計画	修正計画
売上高	百万円	180,000	165,000
営業利益	百万円	5,800	3,400
営業利益率	%	3.2	2.1
調整後EBITDA	百万円	7,800	4,500
ROE	%	5.7	2.9

2. 修正の理由

当社は、日々果たすべき使命としてのMISSIONを「感動提案で今を拓き、変化の先まで伴走する」と定め、10年後のありたい姿を「ユニークなアイデアで現場が抱える様々な課題に自ら向き合い、一番に選ばれる『ソリューション・パートナー』を目指します。」しております。

そのありたい姿に向けて次のステージに繋げる更なる経営基盤の拡充と位置付けた、中期経営計画「UNISOL」～新たなステージへの変革と挑戦～では、統合シナジーの具現化による既存事業領域での差別化、新たな事業領域への展開を基本戦略として取り組みを進めてまいりました。2026年1月には、統合シナジーの具現化を加速すべく連結子会社である旧株式会社マルカと株式会社ジーネットの統合により機械・工具セグメントの中核企業としてユニソル株式会社を発足させました。

しかしながら、国内機械分野における自動車や半導体を中心とした設備投資様子見状態の継



UNISOL

続などが影響し、国内の建設分野では資材価格の高騰や人手不足、建設業の働き方改革などによる工期の遅れ等で需要低迷が継続していることから、最終年度（2026年12月期）の定量目標を見直すことといたしました。

（参考）中期経営計画「UNISOL」推移

		2022年12月期 実績	2023年12月期 実績	2024年12月期 実績	2025年12月期 実績	2026年12月期 修正計画
売上高	百万円	162,416	172,980	161,716	159,036	165,000
営業利益	百万円	5,895	5,705	3,860	3,380	3,400
営業利益率	%	3.6	3.3	2.4	2.1	2.1
ROE	%	6.6	6.6	6.4	2.6	2.9

以上